

平成24年度 横手市社会福祉協議会事業総括報告

■総 括

平成24年度は社会経済状況も好転せず、失業、病気、家族の介護などをきっかけに生活困窮に陥る人が増え、生計を維持する手段として生活保護受給者が増大するなど、全国的な問題となりました。

本会においても生活資金の貸付に関する相談が増えるなど、現行制度では対応が難しい福祉課題が顕在化しております。

このような状況下、地域福祉活動では、市内115箇所でのいきいきサロン事業や小ネットワーク活動、住民支えあいマップづくりなどを通して、地域の繋がりや住民の福祉力の高まりを感じる1年となりました。

平成21年度に策定した「第一期地域福祉活動計画」も各種事業の評価検討を行いながら、効果的に事業を実践してまいりました。今後の第二期計画策定については、行政の「地域福祉計画」と連動した計画とするため、平成26年度中の策定に向け、担当者間で協議を行うなど準備を進めているところであります。

また、東日本大震災という未曾有の災害における教訓を“わすれない”を合言葉に、災害発生時の中核を担う「災害ボランティアセンター」の設置訓練を実施し、同時に被災地への継続的な活動支援を行ってまいりました。

重要課題として残されていた財政見直しについては、過去3年間のデータ分析を踏まえ、給与規程の全面改正等を行うと共に、管理職の意識改革を図りましたが、地域福祉従事者も「社協における経営」を意識していく必要性を再確認した分析結果ともなりました。

また、働く職員の「心の健康」管理も重視し、全職員を対象とした「ストレス簡易調査(57項目)」を実施、集計結果を基に職員個々のメンタルヘルスや職場の環境改善に結びつけてまいりました。

同時に、福利厚生を目的とした様々な事業を企画し、職員相互の交流活動にも積極的に取り組んできたところであります。

1. 総 務

(1) 理事会・評議員会の開催

【理事会】

期 日	案 件	出席数	監事
平成 24 年 5 月 23 日	報告第 1 号 関係規程等（別紙、表含む）の変更について 議案第 1 号 指定相談支援事業所運営規程の廃止について 議案第 2 号 欠員評議員の補充について 議案第 3 号 平成 23 年度事業報告について 議案第 4 号 平成 23 年度一般会計決算報告について 議案第 5 号 平成 23 年度公益事業特別会計決算報告について 議案第 6 号 平成 23 年度収益事業特別会計決算報告について 議案第 7 号 准職員就業規則の一部改正（案）について 議案第 8 号 臨時職員就業規則の一部改正（案）について 議案第 9 号 たすけあい資金償還免除処理（案）について 議案第 10 号 平成 24 年度一般会計第 1 次補正予算（案）について 議案第 11 号 平成 24 年度公益事業特別会計第 1 次補正予算（案）について 議案第 12 号 平成 24 年度収益事業特別会計第 1 次補正予算（案）について	15 名	3 名
平成 24 年 11 月 20 日	報告第 2 号 上半期事業報告について 報告第 3 号 上半期収支状況について 報告第 4 号 公用車管理規程の一部改正について 議案第 13 号 法令遵守規程（案）について 議案第 14 号 平成 24 年度一般会計第 2 次補正予算（案）について	12 名	2 名
平成 25 年 3 月 19 日	報告第 5 号 指定管理施設（雄水苑・憩寿園）の指定期間の延長について 報告第 6 号 訪問入浴介護事業所の統合について 報告第 7 号 法人財政見直しの現状報告について	14 名	3 名

議案第 15 号	平成 24 年度一般会計第 3 次収支補正予算(案)について		
議案第 16 号	平成 24 年度公益事業特別会計第 2 次収支補正予算(案)について		
議案第 17 号	平成 24 年度収益事業特別会計第 2 次収支補正予算(案)について		
議案第 18 号	正職員給与規程及び准職員給与規程の改正(案)について		
議案第 19 号	正職員就業規則及び准職員、臨時職員就業規則の改正(案)について		
議案第 20 号	定款施行細則の一部改正(案)について		
議案第 21 号	事務局規程の一部改正(案)について		
議案第 22 号	平成 25 年度事業計画(案)について		
議案第 23 号	平成 25 年度一般会計収支予算(案)について		
議案第 24 号	平成 25 年度公益事業特別会計収支予算(案)について		
議案第 25 号	平成 25 年度収益事業特別会計収支予算(案)について		

【評議員会】

期 日	案 件	出席数	監事
平成 24 年 5 月 29 日	報告第 1 号 関係規程等(別紙、表含む)の変更について 議案第 1 号 指定相談支援事業所運営規程の廃止について 議案第 2 号 平成 23 年度事業報告について 議案第 3 号 平成 23 年度一般会計決算報告について 議案第 4 号 平成 23 年度公益事業特別会計決算報告について 議案第 5 号 平成 23 年度収益事業特別会計決算報告について 議案第 6 号 准職員就業規則の一部改正(案)について 議案第 7 号 臨時職員就業規則の一部改正(案)について 議案第 8 号 たすけあい資金償還免除処理(案)について 議案第 9 号 平成 24 年度一般会計第 1 次補正予算(案)について 議案第 10 号 平成 24 年度公益事業特別会計第 1 次補正予算	27 名	3 名

	(案) について 議案第 11 号 平成 24 年度収益事業特別会計第 1 次補正予算 (案) について		
平成 24 年 11 月 30 日	報告第 2 号 上半期事業報告について 報告第 3 号 上半期収支状況について 報告第 4 号 公用車管理規程の一部改正について 議案第 12 号 法令遵守規程 (案) について 議案第 13 号 平成 24 年度一般会計第 2 次補正予算 (案) に ついて	24 名	2 名
平成 25 年 3 月 19 日	報告第 5 号 指定管理施設 (雄水苑・憩寿園) の指定期間 の延長について 報告第 6 号 訪問入浴介護事業所の統合について 報告第 7 号 法人財政見直しの現状報告について 議案第 14 号 平成 24 年度一般会計第 3 次収支補正予算 (案) について 議案第 15 号 平成 24 年度公益事業特別会計第 2 次収支補正 予算 (案) について 議案第 16 号 平成 24 年度収益事業特別会計第 2 次収支補正 予算 (案) について 議案第 17 号 正職員給与規程及び准職員給与規程の改正 (案) について 議案第 18 号 正職員就業規則及び准職員、臨時職員就業規 則の改正 (案) について 議案第 19 号 定款施行細則の一部改正 (案) について 議案第 20 号 事務局規程の一部改正 (案) について 議案第 21 号 平成 25 年度事業計画 (案) について 議案第 22 号 平成 25 年度一般会計収支予算 (案) について 議案第 23 号 平成 25 年度公益事業特別会計収支予算 (案) について 議案第 24 号 平成 25 年度収益事業特別会計収支予算 (案) について	28 名	3 名

(2) 監査

監事会及び平成23年度の決算監査を実施した。

期 日	内 容	出席者
平成24年 4月18日	監事会	3名
平成24年 9月 6日		3名
平成24年 5月 8日 ～5月10日	決算監査	3名
平成24年 10月 3日 ～10月 4日	巡回監査	3名
平成24年 10月 24日 ～10月 26日	中間監査	3名

(3) 正副会長会議

理事会、評議員会への提出議案の協議及び細部事項において、調整を図った。

期 日	内 容
平成24年 5月15日	・理事会、評議員会提出議案（決算関係）について
平成24年 9月11日	・横手市社会福祉大会における表彰（個人・団体等）について
平成24年 11月14日	・理事会、評議員会提出議案（補正予算関係）について
平成24年 12月21日	・平成25年度地域福祉活動事業推進費委託金について ・給与規程全面改正（案）について
平成25年 3月 8日	・平成25年度事業計画及び予算（案）について ・給与規程等の一部改正（案）について

(4) 総合企画部会

法人の事業等の検討を行った。

期 日	内 容	参加者
平成24年 9月11日	・売店の状況、役員研修の実施、法人財政状況の概要等について	委員4名
平成25年 3月 8日	・指定管理施設の譲渡について	委員4名

(5) 役員研修

社協をとりまく情勢を把握し、社会福祉協議会の存在意義を改めて見いだすための研修を実施した。

期 日	内 容	参加者
平成24年 11月7日	・講義内容「社会福祉協議会を取り巻く情勢」	理事13名

	講師 秋田県社会福祉協議会事務局長 佐々木 繁 氏	監事 3 名 評議員 25 名
--	------------------------------	--------------------

(6) センター、施設、事業所の巡回

会長がセンター、施設、事業所の運営状況を確認するため巡回を行った。

期 日	巡 回 先
平成 24 年 6 月 25 日	・山内、増田、十文字、憩寿園、平鹿
平成 24 年 6 月 26 日	・平寿苑、雄風荘、雄水苑、雄物川、大雄、康寿館
平成 24 年 6 月 27 日	・大森、売店

(7) センター長・施設長会議

期 日	内 容
平成 24 年 4 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動や委託事業、介護保険事業等の現状と課題等について、本部、各福祉センター・施設が共通認識のもとに、法人内での連携と事務事業の効率化・省力化、各種事業や法人運営のために必要な事項の検討や連絡調整を行った。
平成 24 年 5 月 11 日	
平成 24 年 6 月 5 日	
平成 24 年 7 月 3 日	
平成 24 年 8 月 7 日	
平成 24 年 9 月 4 日	
平成 24 年 10 月 2 日	
平成 24 年 11 月 6 日	
平成 24 年 12 月 4 日	
平成 25 年 1 月 8 日	
平成 25 年 2 月 5 日	
平成 25 年 3 月 5 日	

(8) メンタルヘルス事業

「心の健康ニュース」を発行の他、メンタルヘルスについては、事業所の巡回や個別相談を随時行う他、職員の福利厚生活動を通じて、職員相互の交流を図った。

期 日	内 容	備 考
通 年	<ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康ニュース」の発行 ・施設巡回、メンタルヘルス相談（各センター・施設） 	計 3 回 随時
平成 24 年 4 月 1 日 ～ 9 月 30 日	・福利厚生アンケートの回収及び内容分析、調査結果の個人及び事業所ごとの説明	計 1 回 対象全職員
平成 24 年 4 月 26 日 7 月 12 日・9 月 27 日	・福利厚生委員会（福利厚生事業の検討）	計 6 回

11月29日・12月25日 3月13日		
平成24年 7月15日	・福利厚生事業「第1回子育てサークル」の開催	5名参加
10月20日	「第2回子育てサークル」の開催	2名参加
7月21日	「親睦野球大会」の開催	36名参加
10月21日	「バドミントン大会」の開催	20名参加
11月1日・11月3日	「料理教室」の開催	28名参加
11月18日	「日帰りわんこそばツアー」の開催	23名参加
12月5日・12月8日	「フラワーアレンジメント」の開催	25名参加
平成25年 1月11日	「新春交流会」の開催	137名参加
2月10日	「スキー教室」の開催	20名参加

(9) 公認会計士による巡回指導等

公認会計士と顧問契約を締結し、適切な会計処理及び各種税務関係の適正な事務手続きについて指導を受けた。

実施期日		内 容
平成24年 4月9日 5月11日・5月18日 5月24日・5月28日	5日間	・平成23年度分の消費税及び法人税の申告相談並びに申告書の作成
平成24年 6月6日 ～平成25年3月14日	30日間	・本部、各福祉センター、施設の巡回指導

(10) 総務（経理）担当者会議

開催回数	内 容
平成24年 4月12日	・平成23年度決算、健診、資格取得等について
平成24年 9月14日	・巡回、中間監査、人事関係届出書類等について
平成24年12月7日	・平成25年度予算作成、補正予算について

(11) 視察の受け入れ

要望により、視察研修の受け入れを行った。

期 日	内 容	参加者
平成24年 6月22日	・一ノ関社協大東支部 渋民地区福祉活動推進協議会 (地域福祉について)	30名
平成24年 9月19日	・登米市東和地区民生委員児童委員協議会 (平寿苑:施設の現状について)	25名

(12) 会議・研修出席状況

期 日	会議・研修名	参加者
平成 24 年 6 月 13 日	・平成 24 年度 市町村社会福祉協議会 職員基礎研修（前期）	1 名
平成 24 年 6 月 19 日	・メンタルヘルスセミナー	2 名
平成 24 年 7 月 13 日	・平成 24 年度 市町村社会福祉協議会 職員基礎研修（後期）	1 名
平成 24 年 7 月 25 日	・社会福祉法人役員向け情報セミナー	1 名
平成 24 年 8 月 1 日 ～ 8 月 2 日	・平成 24 年度 市町村社会福祉協議会 会長・事務局長会議	3 名
平成 24 年 8 月 29 日 ～ 8 月 30 日	・平成 24 年度 指導者研修 I（組織性）	1 名
平成 24 年 9 月 6 日	・社会保険新任担当者事務説明会	1 名
平成 24 年 10 月 19 日	・新会計基準対応 社協モデル経理規程研修会	1 名
平成 24 年 10 月 30 日	・日本の高齢社会を考えるフォーラム	1 名
平成 24 年 12 月 26 日	・新会計基準対応 社協モデル経理規程研修会	1 名
平成 25 年 1 月 12 日 ～ 1 月 14 日	・平成 24 年度 会計実務講座 社協会計中級コース 秋期課程	1 名
平成 25 年 2 月 13 日	・新会計基準実務研修	2 名
平成 25 年 2 月 26 日	・障害者雇用支援セミナー	1 名

2. 地域福祉関係

(1) 福祉教育活動推進事業

1) 福祉教育活動推進支援事業

①福祉教育活動推進連絡会議の開催

教育委員会と協議の上、市内小学校長会議にて当年度の福祉教育活動説明及び依頼した。

期 日	内 容
平成 24 年 4 月 23 日	・平成 24 年度福祉教育活動推進事業に関連する説明 (市内小学校・中学校校長会に出席)
平成 24 年 5 月～6 月	・各福祉センターで各小中学校、高校へ事業説明及び協力依頼する。

②福祉教育活動推進（指定校）支援事業

福祉教育活動を推進する学校を指定し、助成金の交付や学校事業等に協力した。

指 定 校	<ul style="list-style-type: none"> ・増田高等学校、平成高等学校、雄物川高等学校（3校） ・増田中学校（1校） ・吉田小学校、雄物川北小学校、十文字第一小学校、 十文字第二小学校、植田小学校、田根森小学校（6校）計 10 校
-------	--

2) 福祉標語事業

小中学生から福祉の標語を募集し、優秀作品を福祉大会にて表彰した。

応募総数	成 績
2,653 作品	・小学生の部、中学生の部から最優秀賞各 1 点、優秀賞各 2 点、 優良賞各 3 点

3) ふれあいの手紙事業

小学生と単身高齢者との手紙やハガキ等による交流を行った。

実施期間	対 象 者
平成 24 年 11 月 ～平成 25 年 3 月	・横 手 児童： 807 名（7 校） 単身高齢者： 927 名
	・増 田 児童： 338 名（1 校） 単身高齢者： 228 名
	・平 鹿 児童： 220 名（3 校） 単身高齢者： 192 名
	・雄物川 児童： 172 名（3 校） 単身高齢者： 149 名
	・大 森 児童： 107 名（1 校） 単身高齢者： 127 名
	・十文字 児童： 238 名（4 校） 単身高齢者： 304 名
	・山 内 児童： 80 名（1 校） 単身高齢者： 74 名
	・大 雄 児童： 103 名（2 校） 単身高齢者： 69 名
	・合 計 児童： 2,065 名（22 校） 単身高齢者： 2,070 名

4) 福祉出前事業

実施校・回数	主 な 内 容
8校・9回 1団体・1回	・高齢者障がい者疑似体験学習、点字体験、視覚障がいに関する学習車いす体験学習など

(2) ボランティアセンター運営事業

1) ボランティア活動の推進・支援

ボランティア活動者・団体の登録受付や活動支援、ボランティア活動保険加入手続きなどを行った。

① ボランティア登録団体・個人

登録者・団体数	ボランティア保険加入者数	ボランティア保険加入手続き事務対応
個人 11 名、56 団体	3,249 名	38 団体・347 名

2) 各福祉センターボランティア事業

各福祉センターにて独自のボランティア事業を実施した。

部署名	実施期日	事 業 名	参加者
横手 福祉センター	平成 24 年 4 月 27 日	・横手地区ボランティア連絡協議会役員会	7 名
	平成 24 年 6 月 6 日	・横手地区ボランティア連絡協議会総会並びに研修会	23 名
	平成 24 年 7 月 7 日 ～8 日	・秋田県視覚障害者福祉協会「地域文化研修会」へのボランティア派遣	15 名
	平成 24 年 8 月 5 日	・横手市視覚障害者福祉協会「サウンドテーブルテニス」へのボランティア派遣	6 名
	平成 25 年 2 月 6 日	・芸能ボランティアフェスティバル実行委員会①	12 名
	平成 25 年 3 月 1 日	・芸能ボランティアフェスティバル実行委員会②	13 名
	平成 25 年 3 月 23 日	・平成 24 年度 芸能ボランティアフェスティバルの開催	約 250 名
増田 福祉センター	平成 24 年 7 月 13 日	・ボランティア意見交換会	21 名
平鹿 福祉センター	平成 24 年 7 月 20 日	・ボランティア代表者情報交換会	5 名
雄物川 福祉センター	平成 24 年 5 月 24 日、6 月 21 日、 7 月 26 日、9 月 13 日	・特別養護老人ホーム「雄水苑」除草ボランティア活動の支援	計 4 回 延べ 14 名

	平成 24 年 6 月 18 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」意見交換会	6 名
	平成 24 年 11 月 22 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」意見交換会	4 名
	平成 24 年 12 月 18 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」「あすなろ」 会員交流会	11 名
	平成 25 年 3 月 13 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」意見交換会	6 名
大森 福祉センター	平成 24 年 6 月 18 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」意見交換会	1 名
	平成 24 年 11 月 22 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」意見交換会	3 名
	平成 24 年 12 月 18 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」「あすなろ」 会員交流会	4 名
	平成 25 年 3 月 13 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」意見交換会	3 名
	平成 25 年 3 月 27 日	・ボランティア連絡調整会議	8 名
十文字 福祉センター	平成 24 年 4 月 3 日	・ボランティア連絡会議	7 名
	平成 24 年 5 月 26 日	・ふれあい農園事業 (打ち合わせ会議、苗植え会)	35 名
	平成 24 年 11 月 3 日	・ふれあい農園事業 (収穫祭)	21 名
山内 福祉センター	平成 24 年 4 月 23 日 ～24 日	・ふれあいコール事業対象者確認。 (ふれあい安心電話利用者への承諾確認)	2 名
	平成 24 年 5 月 17 日 ～18 日	・傾聴ボランティア養成講座の開催 (ふれあいコール事業協力者の養成)	延べ 16 名
	平成 24 年 7 月 20 日 平成 24 年 8 月 6 日 平成 24 年 9 月 10 日 平成 24 年 10 月 15 日 平成 24 年 11 月 12 日 平成 25 年 1 月 21 日	・ふれあいコール事業の実施 (単身高齢者等に対して、電話による話し相手や安否確認等のボランティア活動)	活動者・対象者 6 名・15 名 2 名・14 名 2 名・6 名 2 名・6 名 3 名・14 名 2 名・6 名
	平成 25 年 2 月 25 日	・単身高齢者交流事業における事業周知	41 名
	平成 24 年 6 月 18 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」意見交換会	6 名
	平成 24 年 11 月 22 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」意見交換会	4 名
	平成 24 年 12 月 9 日	・餅つきボランティア活動への支援 (障がい者施設へのボランティア活動支援)	約 70 名
大雄 福祉センター	平成 24 年 12 月 18 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」「あすなろ」 会員交流会	11 名
	平成 25 年 3 月 13 日	・傾聴ボランティア「ひまわり」意見交換会	6 名

3) ボランティア養成研修・講座事業

①父ちゃんの楽校（講座）の開催

シニア世代を対象とした各種講座及び地域貢献活動等を行った。

※今年度より、会員登録制として活動の推進を図る。(会員登録 30 名)

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 6 月 18 日	・入楽式、料理教室（火を使わないエコ料理）	23 名
平成 24 年 8 月 6 日	・企画会議（今年度の活動内容、班編成等を検討）	7 名
平成 24 年 10 月 22 日	・料理教室、環境研修（そば打ち体験、EM 菌活用研修）	17 名
平成 24 年 11 月 26 日	・救命救急、料理教室（AED 講習、おやつ作り）	15 名
平成 25 年 3 月 19 日	・料理教室、活動の振り返り（魚のさばき方、魚料理）	18 名

※その他の活動として、「ふれあいフェスティバル」でのデザート提供の活動を行った。

②声の訪問ボランティア交流会の開催

電話訪問ボランティアとご利用されている単身高齢者による交流会を行った。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 5 月 30 日	・事業打ち合せ（事業計画について）	5 名
平成 24 年 6 月 24 日	・講話、合唱、昔語り、昼食交流など	13 名

4) ボランティア情報の発信

広報紙「社協だより」にボランティアに関するコーナーを設けたほか、各福祉センターでチラシ等を作成し各種ボランティア情報を発信した。

5) ふれあいフェスティバルの開催

障がい者とボランティア、市民による交流事業を行った。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 12 月 1 日	・アトラクション、交流・体験コーナー、飲食提供など	約 400 名

6) 災害ボランティアコーディネーターの養成

県社協主催の養成研修に参加し、災害時のボランティア受け入れ対応等の技能を習得した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 6 月 12 日	・平成 24 年度災害ボランティアコーディネーターフォローアップ研修への参加（秋田県社協主催）	16 名
平成 24 年 8 月 27 日 ～28 日	・平成 24 年度災害ボランティアコーディネーター養成研修への参加（秋田県社協主催）	2 名

7) 災害ボランティアセンター設置マニュアルの作成

①災害時の円滑なボランティア受け入れ体制の構築のため、マニュアル作成。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 5 月 29 日	・横手市災害ボランティアセンター設置に関するマニュアルの整備	

②災害ボランティアセンター設置運営訓練の実践

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 6 月 29 日	・横手市総合防災訓練における災害ボランティアセンター設置訓練の実施	約 700 名 職員：4 名
平成 24 年 9 月 19 日	・雄物川高等学校避難所設置訓練における災害ボランティア活動への協力（※福祉出前講座としての関わり）	約 400 名 職員：5 名
平成 24 年 11 月 13 日	・横手市災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施	約 120 名 職員 16 名

8) 除雪ボランティア関係

期 日	内 容	実 績
平成 24 年 11 月～ 平成 25 年 3 月	・除雪ボランティア活動者の募集、支援世帯の状況把握により活動のコーディネートを行った。	活動先・32 世帯 3 企業、3 団体 延べ 145 名

[各福祉センターでの取り組み]

部署名	実施日時	内容
大森福祉センター	平成 25 年 2 月 5 日	・地域局職員有志ボランティア（12 名）と協力し、単身高齢者世帯 4 件の非常口、生活道路の確保、窓周辺の除排雪を行う。
山内福祉センター	平成 25 年 1 月 26 日	・市職員組合有志ボランティア（24 名）と協力し、単身高齢者世帯 3 件の家屋周辺の除排雪を行った。
	平成 25 年 2 月 9 日	・中学生ボランティア（スノー暖歩隊）、民生児童委員、福祉協力員、市職員組合有志等（41 名）により、単身高齢者世帯 3 件の家屋周辺の除排雪を行った。
	平成 25 年 3 月 3 日	・中学生ボランティア（スノー暖歩隊）、民生児童委員、福祉協力員（27 名）により、単身高齢者世帯 3 件の家屋周辺の除排雪を行った。

(3) 障がい者社会参加促進事業

1) 連絡会議の開催

障がい者関係事業を進めるため、各障がい者団体代表者及びボランティア団体関係者による連絡会議を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 9 月 13 日	・障がい者、ボランティア事業実行委員会① (※輪気愛相スポーツ交流会実行委員会を兼ねる)	14 名
平成 24 年 10 月 23 日	・障がい者、ボランティア事業実行委員会②	13 名
平成 24 年 11 月 27 日	・障がい者、ボランティア事業実行委員会③	10 名
平成 25 年 1 月 23 日	・障がい者、ボランティア事業実行委員会④	9 名

2) 輪気愛相事業 (市受託事業)

障がい者やボランティア等を対象としたスポーツ交流を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 10 月 28 日	・輪気愛相スポーツ交流 (軽レクリエーションなど)	142 名

3) 声の広報・点字広報の発行 (市受託事業)

朗読ボランティア及び点訳ボランティアによる「声の広報(カセットテープ)」及び「点字広報」を発行した。

発 行 物	・市報 24 回(毎月 2 回)、市議会だより 4 回
-------	-----------------------------

4) 障がい児子育て支援事業

発達に障がいのある子供やその家族を対象に、ボランティアの協力を得ながら交流事業「ふれあいのつどい」を行った。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 6 月 26 日	・お菓子づくりと懇談会 (H24 年度の計画について)	7 名
平成 24 年 8 月 4 日 9 日	・夏休み工作教室 (廃材利用の万華鏡、模型自動車など)	5 名 11 名
平成 25 年 3 月 3 日	・スポーツ交流 (風船バレー、バルーンアートなど)	27 名

(4) 社会福祉大会開催事業

1) 第 8 回横手市社会福祉大会の開催

福祉関係者や市民の参集により、福祉大会を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 10 月 11 日	・式典・表彰、実践発表、講演など	約 800 名

2) 秋田県社会福祉大会への参加

県社協主催の秋田県社会福祉大会に役職員等が参加した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 9 月 25 日	・ 式典・表彰、講演など	14 名

(5) 福祉協力員活動推進事業

1) 福祉協力員会活動の推進 ※別紙資料 1 参照

各福祉センター協力員会において、地域福祉活動の推進等を目的とした独自の活動を行った。

(協力員会数：15、協力員数：946名)

2) 福祉協力員会運営委員会の開催

福祉協力員及び福祉協力員会活動の推進を図るため、各会長による運営委員会を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 7 月 25 日	・ H24 年度事業の説明、協議。 ・ 福祉協力員の正副会長の選出についてなど	13 名
平成 24 年 12 月 11 日	・ H24 年度事業実施状況、情報交換、 ・ H25 年度事業について、意見交換など	14 名

(6) 在宅福祉ネットワーク事業

1) ネットワーク事業の推進

地域の福祉ネットワークづくりや地域の問題・課題の解決に向けた活動を行った。

部署名	実施期日	事 業 名	参加者
増田 福祉センター	平成 24 年 7 月 13 日	・ 要援護者台帳整備に関する協力依頼 ・ 小ネットワーク会議 (グループ協議) など	21 名
	平成 24 年 8 月～9 月	・ 要援護者実態調査票の整備 要援護者数：448 名 (単身高齢者等)	31 名
	平成 24 年 12 月 14 日 ～平成 25 年 3 月 15 日	・ 住民支えあいマップ作成事業に関する研修 ・ 住民支えあいマップ作成、小ネットワーク 会議 (3 ヲ所にて開催)	63 名
平鹿 福祉センター	平成 24 年 5 月 27 日 ～平成 25 年 3 月 30 日	・ 住民支えあいマップ作成事業、小ネットワー ク会議 (20 ヲ所にて開催)	218 名
雄物川 福祉センター	平成 24 年 9 月 12 日 ～9 月 27 日 (5 回)	・ 小ネットワーク会議 (5 ヲ所にて開催) ・ 住民支えあいマップ作成事業について	58 名

	平成 24 年 12 月 10 日 ～12 月 13 日 (5 回)	・小ネットワーク会議 (5 ヲ所にて開催) ・住民支えあいマップ作成事業について	76 名
	平成 25 年 3 月 27 日	・対象者確認、課題検討、今後の取組について	11 名
大森 福祉センター	平成 24 年 7 月 26 日 ～平成 25 年 3 月 21 日 (7 回)	・小ネットワーク会議の開催、要援護世帯の状況把握やネットワーク活動について、住民支えあいマップの作成など (6 ヲ所にて開催)	73 名
十文字 福祉センター	平成 24 年 4 月 11 日 ～平成 25 年 3 月 27 日 (13 回)	・小ネットワーク会議 (13 ヲ所にて開催) ・福祉マップ内容の確認。 ・要援護者とネットワーク協力員の確認	59 名
山内 福祉センター	平成 24 年 10 月 15 日 ～平成 25 年 3 月 3 日 (9 回)	・住民支えあいマップ作成事業、小ネットワーク会議 (9 ヲ所にて開催)	122 名
大雄 福祉センター	平成 24 年 6 月 12 日 ～8 月 7 日 (12 回)	・小ネットワーク会議 (12 ヲ所にて開催) ・要援護者見守り状況等の確認。	118 名
	平成 24 年 12 月 3 日 ～平成 25 年 3 月 6 日 (4 回)	・住民支えあいマップ作成 (2 ヲ所にて開催)	19 名
	平成 24 年 12 月 5 日	・歳末見守りネットワーク活動 (1 回実施) (協力：婦人会 8 名、対象：単身高齢者 74 名)	82 名

2) 要援護者マップ作成事業

災害時や日常生活の支援体制の構築を目的とした要援護者マップ作成のため、打ち合わせ会議や作成作業等を行った。

実施箇所数 (未完成含む)	計 60 ヲ所…横手：8 ヲ所、増田：3 ヲ所、平鹿：3 ヲ所、雄物川：5 ヲ所、 大森：5 ヲ所、十文字：10 ヲ所、山内：13 ヲ所、大雄：13 ヲ所
------------------	--

(7) いきいきサロン

1) 実施サロンへの助成金の交付

通年によるいきいきサロン及び短期間のおためしサロンを実施する地区に活動費として助成金を交付した。

いきいきサロン 実施箇所数	計 115 ヲ所…横手：60 ヲ所、増田：2 ヲ所、平鹿：11 ヲ所、雄物川：9 ヲ所、 大森：4 ヲ所、十文字：10 ヲ所、山内：9 ヲ所、大雄：10 ヲ所
------------------	--

2) いきいきサロン代表世話人会議の開催

いきいきサロンの円滑な運営のため、地区及び各福祉センターにて代表世話人等による会議を開催した。

部署名	実施期日	内 容	参加者
横手 福祉センター	平成 25 年 1 月 29 日	・いきいきサロン代表世話人研修会	44 名
	平成 25 年 2 月 12 日	・いきいきサロン世話人幹事会	14 名
増田 福祉センター	平成 25 年 3 月 7 日	・地域交流拠点から地域のささえあい活動への取り組みに向けた意見交換など	4 名
	平成 25 年 3 月 25 日	・次年度事業計画と意見交換など	4 名
平鹿 福祉センター	平成 25 年 1 月～3 月	・サロン実施 11 地区において事業の方向性やネットワーク活動について意見交換など	126 名
雄物川 福祉センター	平成 25 年 3 月 4 日	・いきいきサロン代表世話人会議	12 名
大森 福祉センター	平成 24 年 5 月 8 日	・事業報告及び次年度事業計画の説明、情報交換など	6 名
	平成 25 年 3 月 25 日	・事業報告、事業計画について	3 名
十文字 福祉センター	平成 25 年 3 月 29 日	・サロン事業の方向性や変更点について、情報交換など	10 名
山内 福祉センター	平成 24 年 5 月 7 日	・活動助成金・会計処理の説明、情報交換など	12 名
大雄 福祉センター	平成 25 年 3 月 27 日	・サロン事業の方向性や実績報告、申請手続きなど	12 名

(8) 共同募金運動への協力

共同募金会事務局として、赤い羽根共同募金運動をはじめとする各種事業及び会議を開催した。

(9) 福祉団体事務

1) 福祉団体事務

各福祉団体の事務や活動への協力など、団体の自立運営に向けて支援を行った。

該当団体	・老人クラブ、身体障害者福祉協会、遺族会、手をつなぐ育成会の市連合会組織及び各支部組織
------	---

2) 福祉団体活動助成費

各福祉団体への支援活動の一環として助成金を交付した。

交付団体	・市身障協会連合会、市遺族連合会、市手をつなぐ育成会、市老人クラブ連合会、地区保護司会、市母子寡婦福祉連合会、市保育協議会、横手平鹿手話研究会
------	---

(10) 自立者支援通所事業（市受託事業）

単身高齢者等の生きがいをづくり、介護予防・健康増進を目的としたミニデイサービスを実施した。

実施回数	計 1,001 回…横手：151 回、増田：49 回、平鹿：50 回、雄物川：221 回、大森：41 回、十文字：150 回、山内：243 回、大雄：96 回
延べ利用者数	計 14,000 名…横手：1,271 名、増田：599 名、平鹿：484 名、雄物川：3,414 名、大森：248 名、十文字：1,748 名、山内：4,655 名、大雄：1,581 名

(11) ふれあい安心電話システム推進事業（市受託事業） ※別紙資料 2 参照

単身高齢者等に電話端末機を貸与し、県社協と連携しながら 24 時間体制で相談通報及び緊急通報に対応した。

設置世帯数 (H25. 3. 31 時点)	各福祉センター対応相談件数 (平日の日中に対応)	県社協対応相談件数 (休日、夜間に対応)
302 台	845 件	213 件

(12) 家族介護者交流事業（市受託事業）

介護度 4・5 の方を在宅で介護されている家族を対象に交流事業を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 10 月 24 日	・温泉保養、リンパマッサージ、昼食交流など (平鹿ときめき交流センターゆっふる)	17 名
平成 24 年 10 月 30 日	・陶芸教室。昼食交流、入浴など (南部シルバーエリア)	5 名
平成 24 年 11 月 3 日	・講話「笑いヨガ」、温泉保養、昼食交流など (横手駅前温泉ゆうゆうプラザ)	38 名
平成 24 年 11 月 8 日	・そば打ち体験、昼食交流、温泉保養など (山内三ツ又温泉)	2 名

(13) 介護者教室

家庭で介護されている方や市民を対象とした介護教室を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 7 月 17 日 ～平成 25 年 3 月 12 日 (11 回開催)	かいごの実技、介護保険制度の改正内容、訪問入浴介護、 整容・口腔ケア、かいご食のつくり方、施設見学など	延べ 84 名

(14) 在宅介護支援センター事業（市受託事業） ※別紙資料 6 参照

包括支援センターのランチとして地域型在宅介護支援センター業務を展開した。

期 日	実 施 地 域	実 績
平成 24 年 4 月 1 日 ～平成 25 年 3 月 31 日	・横手福祉センター ・平鹿福祉センター ・雄物川福祉センター・十文字福祉センター ・山内福祉センター	相談対応：417 件 あんしんバトン ：42 件

(15) 地域福祉権利擁護事業（県社協受託事業）

生活支援員を派遣し、判断能力の弱まってきた方の金銭管理や福祉サービスの利用援助を行った。また、専門員 1 名を設置し、相談対応や訪問活動、利用調査等を行った。

生活支援員派遣件数	相談件数	訪問・調査件数	新規契約件数	利用者数 (H25. 3. 31 : 現在)
489 件	452 件	372 件	7 件	44 件

(16) 介護機器貸出事業 ※別紙資料 3 参照

寝たきり高齢者や障がい者を対象に、介護機器の貸し出しを行った。

車いす貸出件数	95 件
---------	------

(17) 広報発行业

1) 社協だよりの発行

広報紙「社協だより」を発行し全戸配布した。

発行回数	年 6 回…第 25 号：6 月 1 日発行（4P 版）、第 26 号：8 月 1 日発行（8P 版） 第 27 号：10 月 1 日発行（8P 版）、第 28 号：12 月 1 日発行（4P 版） 第 29 号：1 月 1 日発行（8P 版）、第 30 号：3 月 31 日発行（8P 版）
------	--

2) 広報委員会の開催

広報委員会を開催し、広報内容の検討及び広報の講評などを行った。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 4 月 19 日	・ 広報印刷編集業務請負業者審査会 ・ 社協だより第 23 号、24 号の講評について ・ 平成 24 年度発行内容について	6 名
平成 24 年 5 月 14 日	・ 平成 24 年度発行事業「広報第 25 号」について	6 名
平成 24 年 10 月 29 日	・ 上半期発行広報誌の講評、下半期発行予定について	6 名
平成 25 年 2 月 27 日	・ 広報誌の講評、平成 25 年度発行事業計画について	6 名

(18) 相談所開設事業

1) 心配ごと相談所事業 ※別紙資料 4 参照

専門相談員が市民の心配ごと、困りごとなどの相談に対応した。

相談所開設日数	相 談 件 数
191 日	62 件

2) 無料法律相談所事業 ※別紙資料 5 参照

弁護士が市民の法律に関する相談に対応した。

相談所開設日数	相 談 件 数
52 日	194 件

(19) たすけあい資金貸付事業

1) たすけあい資金貸付事業 ※別紙資料 7 参照

自立生活の支援のため資金の貸付及び償還指導を行った。

新規貸付件数	計 12 件 総額 : 1,250,000 円 ・ 横 手 : 4 件 (357,000 円) ・ 大 森 : 2 件 (308,000 円) ・ 十文字 : 3 件 (285,000 円) ・ 山 内 : 2 件 (200,000 円) ・ 大 雄 : 1 件 (100,000 円)
--------	--

2) たすけあい資金運営委員会の開催

たすけあい資金運営委員会を開催し、適正な事業の運営を図った。

期 日	内 容	参加者
平成 25 年 2 月 26 日	・ 正副委員長の選任、平成 24 年度の貸付、償還、督促状況等について	6 名

(20) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

1) 生活福祉資金貸付事務事業

低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯等に資金の貸付及び償還指導を行った。

新規貸付件数	計 14 件 総額：4,563,000 円
	・横手：9件（3,593,000円） ・増田：2件（260,000円）
	・雄物川：2件（230,000円） ・十文字：1件（480,000円）

2) 生活福祉資金貸付調査委員会の開催

生活福祉資金貸付調査委員会を開催し、適正な事業の運営を図った。

期 日	内 容	参加者
平成 25 年 3 月 15 日	・正副委員長の選任、平成 24 年度の貸付、償還、督促状況等について、平成 25 年度の事業計画について	6 名

3) 生活福祉資金貸付担当民生委員・担当職員合同研修会への参加

秋田県社協が開催する生活福祉資金貸付担当民生委員・担当職員合同研修会へ参加し、研修を行った。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 9 月 5 日	・生活福祉資金を取り巻く状況、運用状況、相談支援の強化、担当民生児童委員の役割、など	15 名 (職員 9 名)

(21) 社協会員拡大運動 ※別紙資料 8 参照

平成 24 年 7 月 1 日～9 月 30 日の期間中に、社協会員拡大運動を行った。

一般会員	賛助会員	特別会員	その他
19,370 世帯 (13,559,000 円)	1,771 口(1,697 件) (1,771,000 円) [内・職員賛助会員 [380 口(361 件)]]	463 口(391 件) (861,000 円)	4,512 件 (1,706,630 円)

(22) 事業評価検討事業

各福祉センターにおいて、住民の地域福祉活動への参加促進を目的とした事業を実施した。

部署名	実施期日	事 業 名	参加者
横手 福祉センター	平成 24 年 6 月 7 日	・各福祉協力員会会長・事務担当者会議	12 名
	平成 24 年 12 月 21 日	・事業評価検討会議①	12 名
増田 福祉センター	平成 24 年 10 月 05 日	・事業評価検討会議①	7 名
	平成 25 年 3 月 29 日	・事業評価検討会議②	6 名
平鹿	平成 24 年 6 月 11 日	・事業評価検討会議①	9 名

福祉センター	平成 24 年 12 月 25 日	・事業評価検討会議②	11 名
雄物川 福祉センター	平成 24 年 4 月 13 日	・センターだよりの発行（全戸配布）	
	平成 24 年 4 月 23 日 ～平成 24 年 9 月 12 日 (6 回)	・地域介護者サポート事業 ※毎月受け入れ準備をしていたが、参加者がいたのは 4 回のみ。	延べ 8 名
	平成 24 年 6 月 13 日	・事業評価検討会議①	14 名
	平成 25 年 3 月 11 日	・事業評価検討会議②	13 名
大森 福祉センター	平成 24 年 5 月 22 日	・事業評価検討会議①	10 名
	平成 24 年 12 月 12 日	・事業評価検討会議②	9 名
十文字 福祉センター	平成 24 年 6 月 5 日	・事業評価検討会議①	14 名
	平成 24 年 12 月 14 日	・事業評価検討会議②	13 名
山内 福祉センター	平成 24 年 10 月 23 日	・事業評価検討会議①	6 名
	平成 25 年 2 月 22 日	・事業評価検討会議②	8 名
大雄 福祉センター	平成 24 年 6 月 29 日	・事業評価検討会議①	8 名
	平成 24 年 12 月 25 日	・事業評価検討会議②	8 名

(23) 地域福祉部会の開催（部会・委員会の開催）

地域福祉事業の検討及び評価を行うため地域福祉部会を開催した。

期 日	内 容	参加者
平成 24 年 8 月 21 日	・第 8 回横手市社会福祉大会について ・第 2 期地域福祉活動計画策定について ・社協会員拡大運動について	7 名
平成 25 年 1 月 22 日	・平成 25 年度地域福祉関係事業計画（案）について	6 名

(24) ふれあい館管理運営事業（十文字福祉センター事業）

集会施設ふれあい館の管理運営を行った。なお、火災時等の適切かつ円滑な避難誘導を行うため、防災訓練を行った。

利用回数	135 回 (2,075 名)
------	-----------------

(25) いきいき館管理運営事業（横手福祉センター事業・市受託事業）

いきいき館管理運営の管理運営を行った。また、当館での市主催事業にも協力した。

利用者数	2,127 名
------	---------

(26) 地域福祉担当者会議の開催

実施事業の検討や事業の見直しなどのため、地域福祉担当者による会議を開催した。

実施回数	10 回
------	------

3. 事業運営関係

(1) 介護保険等事業（在宅部門）

宿泊系サービスの影響と、介護保険サービスを利用されるご家族の利用方法に対する意識の変化により在宅サービス利用者数や回数の減少傾向となった。

介護保険事業所の運営方針や法人としての事業所間の連携や、体制の見直しを図った。

①訪問介護事業 ※延べ数（介護予防含む）

利用者の確保と収入の増を目指すために実績検討会議の他、3事業所合同研修会を実施しサービスの充実と職員のレベルアップを図った。

	東 部		南 部		西 部		計	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H24	1493	23354	1253	15525	794	9007	3540	47886

②通所介護事業 ※延べ数（介護予防含む）

事業所の特性を生かし利用者確保に努めると共に、実績検討会議の他、看護担当職員会議や厨房担当職員会議を継続的に実施し、職員の質の向上を図った。

	康寿館		平寿苑		雄風荘		十文字	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H24	1276	8301	1186	8337	966	6352	1350	8573
	大 雄		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
H24	605	4522	5383	36085				

③居宅介護支援事業 ※延べ数（介護予防含む）

毎月の実績検討会議において状況分析、情報交換を行うと共に、関係機関との連携を図りながら適正な支援に努めた。

	横 手		平寿苑		雄物川		西 部	
	利用者数	認定調査	利用者数	認定調査	利用者数	認定調査	利用者数	認定調査
H24	2482	110	2603	49	2292	77	2205	105
	十文字		山 内		計			
	利用者数	認定調査	利用者数	認定調査	利用者数	認定調査		
H24	3099	96	1221	68	13902	505		

④訪問入浴介護事業 ※延べ数

実績アップに向けた取り組みとして、地域福祉事業での事業紹介やパンフレットの配布等を行うと共に、他事業との連携強化にも努めた。更に体制等を見直し効率的な事業所運営を図った。

	東 部		南 部		計	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H24	659	2288	596	2238	1255	4526

(2) 在宅福祉推進（受託）事業

<独自事業>

① ホームヘルパー養成研修（2級課程）講習会

福祉マンパワーの養成と確保を目的に実施した。(受講者のうち6名は介護雇用プログラム)

期 日	場 所	内 容	人 数
平成 24 年 7 月 26 日 ～ 10 月 26 日	十文字福祉センター 集会施設 ふれあい館	・財団法人長寿社会開発センターテキストに従い 27 日間、155 時間の研修を実施	受講 20 名 修了 20 名

※ 介護雇用プログラム 6 名の他、1 名（在宅系）が社協にて就労

<市受託事業>

在宅における高齢者等の自立支援や要介護者への側面的支援を主とした市からの受託事業については、関係機関との連携を図り実施してきた。

① 高齢者生活管理指導員派遣事業（対象：行政決定者） ※延べ数

介護保険対象外の 65 歳以上高齢者に対して、ヘルパーを派遣し日常生活における側面支援を行った。

	東 部		南 部		西 部		計	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H24	59	219	13	46	113	329	185	594

② 障害者地域生活支援事業（対象：行政決定者） ※延べ数

イ. 訪問入浴事業

障がい有ることにより、自宅入浴が困難な方へ入浴介護サービスを提供した。

	東 部		南 部		計	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H24	33	204	36	197	69	401

ロ. 日中一時支援事業（障がい児者デイサービス事業）

障がい児者で日中一時的な見守りが必要な方に対し、通所介護事業所において支援を行った。

	康 寿 館	
	利用者数	回数
H24	12	45

ハ. 移動支援事業

屋外での移動に制限のある障がい者に対し、外出時の移動支援を行った。

	東 部	
	利用者数	回数
H24	17	22

③横手市移送サービス事業（対象：行政決定者）

寝たきり等により、病院の退院や通院時、特殊車両における移送が必要な方に対して、サービスを提供した。

	東 部		南 部		計	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
H24	288	742	265	674	553	1416

（3）会議及び研修等

事業運営にあたり必要な会議、研修等を実施し意識の統一やサービスの質の向上を図った。

①事業経営部会並びに指定管理施設運営協議会

今年度の各事業の運営状況と、横手市の動向をもとに、今後の方向性や課題について協議を行った。

期 日	場 所	内 容	人 数
平成 24 年 11 月 2 日	十文字福祉センター 集会施設 ふれあい館	・介護保険事業の運営状況について ・横手市の動向について	会 長 委員 6 名

②苦情解決第三者委員協議会

各事業所に寄せられた苦情や意見をまとめ、内容と対応の確認を行った。

期 日	場 所	内 容	人 数
平成 24 年 7 月 5 日	本部会議室	・前年度の苦情内容及び対応状況 ・その他	委員 5 名

平成 25 年 3 月 8 日	憩寿園	<ul style="list-style-type: none"> 施設の概要 平成 24 年度上半期の苦情等の対応状況 	委員 5 名
-----------------	-----	---	--------

③感染症対策委員会（職員による委員 15 名）

各事業における感染症発生状況の確認と予防対策を協議するとともに、全職員を対象とした研修会を企画・実施した。

期 日	場 所	内 容	人 数
平成 24 年 5 月 17 日	本部会議室	<ul style="list-style-type: none"> 平成 24 年度活動計画について 感染症発生状況報告 	12 名
平成 24 年 7 月 6 日	本部会議室	<ul style="list-style-type: none"> 全体研修の開催について 感染症発生状況報告 	11 名
平成 24 年 10 月 3 日	本部会議室	<ul style="list-style-type: none"> 研修会準備分担等について 感染症発生状況報告 	13 名
平成 24 年 11 月 7 日	十文字福祉センター 集会施設 ふれあい館	<ul style="list-style-type: none"> 研修会：「感染症の理解と対策」 講師：高橋医院 高橋和彦院長 	108 名
平成 24 年 11 月 19 日	本部会議室	<ul style="list-style-type: none"> 役員会：研修会後のアンケート集計 次回日程について 	3 名
平成 25 年 1 月 22 日	本部会議室	<ul style="list-style-type: none"> 感染症発生状況報告 次年度委員会活動計画について 	11 名

④介護保険在宅 4 事業検討会議代表者会議

在宅 4 事業（居宅介護支援・訪問介護・通所介護・訪問入浴）間でのより連携を強化する上での要望や意見を出し合い、共通認識のもと、更なる在宅関連事業全体のサービスの向上を図った。

期 日	場 所	内 容	人 数
平成 24 年 7 月 24 日	本部会議室	<ul style="list-style-type: none"> 各事業の状況報告 提案事項について協議 	代表 4 名

⑤事業所管理者研修会

在宅各事業の実績をもとに、法人としての今後の事業展開に向けての意思統一を図った。

期 日	場 所	内 容	人 数
平成 24 年 10 月 29 日	十文字福祉センター 集会施設 ふれあい館	<ul style="list-style-type: none"> 上半期の状況 市の動向 今後の事業展開に向けての提案 	27 名

⑥各事業所担当者会議

在宅4事業について、各事業所の管理者等が毎月定期的集まり状況報告やそれぞれの課題・対策等について話し合い、業務内容と意識の統一を図った。

会 議	実 施 回 数 等
○訪問介護事業所 ・実績検討会議 ・訪問介護事業所合同研修会	・12回（毎月1回） ・2回（11/15・11/20）
○通所介護事業所 ・実績検討会議 ・看護担当職員会議 ・厨房担当職員会議	・12回（毎月1回） ・5回（5・8・11・2・3月） ・12回（毎月1回）
○居宅介護支援事業所 ・実績検討会議	・12回（毎月1回）
○訪問入浴介護事業所 ・実績検討会議	・12回（毎月1回）

⑦各種実習受入れ指導

福祉関係の職を目指し就学している学生や各機関で実施されている養成研修生等を受入れ、指導にあたった。

大学、関係機関等の名称	受入れ時期	実習生
○東北福祉大学	・8月20日～9月21日（24日間・通信教育部）	1名
	・8月27日～8月30日（4日間・体験学習）	1名
○日赤秋田短期大学	・9月3日～9月14日（10日間）	2名
	・10月1日～10月5日（5日間）	1名
○秋田福祉専門学校	・7月9日～7月13日（5日間）	3名
○ニチイ学館秋田校	・実習受入れ及び講師派遣について、 関係機関の日程に合わせ調整	7名
○東北ビル管財		6名
○秋田県立増田高等学校		6名
○秋田県立六郷高等学校		1名
○教育職員免許法の特例に基づく 「介護等の体験」		3名

⑧認知症サポーター養成研修

利用者の期待に添える事業所を目指すための研修として、当会職員を対象に「認知症サポーター養成講座」を実施し、質の向上を図った。

期 日	場 所	受講者数
平成 25 年 1 月 23 日	十文字福祉センター集会施設 ふれあい館	77 名
平成 25 年 1 月 25 日	雄水苑	48 名

(4) 指定管理事業

基本協定書及び年度協定書に基づき、適正な管理運営を行った。

施 設 名	期 間
デイサービスセンター康寿館	平成 21 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日 ※平成 25 年 2 月 12 日付、雄水苑・憩寿園の管理の関 する基本協定変更協定を結び、上記の期間となる。
デイサービスセンター雄風荘	
十文字町健康福祉センター	
山内ほっとパレス「ゆうらく館」	
大雄地域福祉センター	
特別養護老人ホーム「平寿苑」	
特別養護老人ホーム「雄水苑」	
特別養護老人ホーム「憩寿園」	

特別養護老人ホーム 平成24年度稼働実績

■特別養護老人ホーム平寿苑 ◎平成24年度利用者状況実績

日	特別養護老人ホーム(定員50名)			
	延べ利用	在籍者平均	在苑者平均	入院
365	16,770	48.1	46.0	年間延べ802
	稼働率	96.3%	91.9%	一日平均2.2

日	短期入所(定員10名)	
	延べ利用	在籍者平均
365	3,908	10.7
	稼働率	107.1%

※退所内訳

死亡退所	入院退所	居宅退所
13人	0人	0人

3月末入所申込待機者
495人

■特別養護老人ホーム雄水苑 ◎平成24年度利用者状況実績

日	特別養護老人ホーム(定員80名)			
	延べ利用	在籍者平均	在苑者平均	入院
365	28,099	78.2	77.0	年間延べ462
	稼働率	97.8%	96.3%	一日平均1.3

日	短期入所(定員8名)	
	延べ利用	在籍者平均
365	2,615	7.2
	稼働率	89.55%

※退所内訳

死亡退所	入院退所	居宅退所
13人	6人	0人

3月末入所申込待機者
298人

■特別養護老人ホーム憩寿園 ◎平成24年度利用者状況実績

日	特別養護老人ホーム(定員58名)			
	延べ利用	在籍者平均	在苑者平均	入院
365	20,242	55.7	55.5	年間延べ78
	稼働率	96.0%	95.6%	一日平均0.2

日	短期入所(定員8名)	
	延べ利用	在籍者平均
365	2,545	7.0
	稼働率	87.2%

※退所内訳

死亡退所	入院退所	居宅退所
17人	0人	0人

3月末入所申込待機者
439人